



(一社)長野トラウマケアセンター主催研修会

# グリーフへの支援と介入

～死別の悲しみを理解し支えるために～

Zoom開催

コロナ禍を経て、日常を取り戻しはじめていた2024年は、能登半島沖地震から始まりました。いつの時代も、切り離すことのできない「死別と悲嘆」。「災害」や「あいまいな喪失」等も含めて、改めて「グリーフ」の理解を深め、その過程にどう寄り添えるのか学びます。心理の専門家はもちろん、死別や悲嘆に関わる全ての支援者にとって、日頃の臨床のヒントをいただけるかと思えます。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

## 講師紹介

**瀬藤 乃理子 先生 (Noriko Setou)**

福島県立医科大学 医学部 災害こころの医学講座 准教授 (保健学博士)、ふくしま心のケアセンター 顧問、兵庫県こころのケアセンター 客員研究員

公認心理師・医療心理士・理学療法士

ご専門は、悲嘆・複雑性悲嘆の支援、あいまいな喪失の支援、支援者のストレスマネジメント。

【ご著書】『グリーフケアとグリーフカウンセリングー死別と悲嘆へのサポート実践ガイド』(共著、日本評論社)『あいまいな喪失と家族のレジリエンスー災害支援の新しいアプローチ』(誠信書房)、『パンデミック、災害、そして人生におけるあいまいな喪失～終結という神話～』(共訳、誠信書房)など。

## その他詳細

開催日:2024年12月15日(日)

日程:9:30~16:30(Zoom開催)

(お昼休み、休憩を含んだ時間です。)

研修時間は6時間程度となります。)

対象:医師、公認心理師、臨床心理士、

死別・悲嘆に関わる支援者の方

定員 :50名

受講費 :5000円

申し込みはこちらから↓

<https://ntc2024.peatix.com/>

上記URLをクリックするか、右のQRコードからお申し込みください。(Peatixの申し込みサイトに移動します。)

QRコードが読み込めない場合は、事務局にメールをお願いします。  
[info@ntc2020.jp](mailto:info@ntc2020.jp)



申込〆切

12月7日